

日出町告示第54号

令和6年第2回日出町議会定例会を次のとおり招集する

令和6年5月28日

日出町長 本田 博文

1 期 日 令和6年6月4日

2 場 所 日出町議会議事堂

○開会日に応招した議員

多田 利浩君	阿部 峰子君
河野 美華君	岡山 栄蔵君
豊岡 健太君	安部 徹也君
衛藤 清隆君	阿部 真二君
上野 満君	川西 求一君
岩尾 幸六君	池田 淳子君
工藤 健次君	森 昭人君
熊谷 健作君	金元 正生君

○6月6日に応招した議員

○6月7日に応招した議員

○6月20日に応招した議員

○応招しなかった議員

なし

令和6年 第2回（定例）日出町議会会議録（第1日）

令和6年6月4日（火曜日）

議事日程（第1号）

令和6年6月4日 午前10時00分開会

開会、開議の宣告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 行政報告

日程第5 委員長報告

質疑・討論・採決

日程第6 承認第3号 令和5年度日出町一般会計補正予算（専決第3号）について

日程第7 承認第4号 令和6年度日出町一般会計補正予算（専決第1号）について

日程第8 承認第5号 日出町国民健康保険税条例の一部改正について（専決処分）

日程第9 承認第6号 日出町指定地域密着型サービスの事業者の指定の要件並びに事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正について（専決処分）

日程第10 承認第7号 日出町指定地域密着型介護予防サービスの事業者の指定の要件並びに事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正について（専決処分）

日程第11 承認第8号 日出町指定介護予防支援の事業に係る申請者の要件並びに人員及び運営に係る基準に関する条例の一部改正について（専決処分）

日程第12 承認第9号 日出町指定居宅介護支援の事業に係る申請者の要件並びに人員及び運営に係る基準に関する条例の一部改正について（専決処分）

日程第13 承認第10号 日出町税条例の一部改正について（専決処分）

日程第14 承認第11号 日出町税特別措置条例の一部改正について（専決処分）

日程第15 承認第12号 日出町税特別措置条例の一部改正について（専決処分）

- 日程第16 議案第33号 令和6年度日出町一般会計補正予算（第1号）について
- 日程第17 議案第34号 日出町漁港管理条例の一部改正について
- 日程第18 議案第35号 大分市の公の施設を日出町の住民が利用することに関する協議について
- 日程第19 報告第2号 令和5年度日出町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 日程第20 報告第3号 令和5年度日出町水道事業会計予算繰越計算書の報告について
- 日程第21 報告第4号 令和5年度日出町下水道事業会計予算繰越計算書の報告について
- 日程第22 報告第5号 日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について
提案理由の説明
散会の宣告

本日の会議に付した事件

開会、開議の宣告

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 行政報告
- 日程第5 委員長報告
質疑・討論・採決
- 日程第6 承認第3号 令和5年度日出町一般会計補正予算（専決第3号）について
- 日程第7 承認第4号 令和6年度日出町一般会計補正予算（専決第1号）について
- 日程第8 承認第5号 日出町国民健康保険税条例の一部改正について（専決処分）
- 日程第9 承認第6号 日出町指定地域密着型サービスの事業者の指定の要件並びに事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正について（専決処分）
- 日程第10 承認第7号 日出町指定地域密着型介護予防サービスの事業者の指定の要件並びに事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正について（専決処分）
- 日程第11 承認第8号 日出町指定介護予防支援の事業に係る申請者の要件並びに人員

及び運営に係る基準に関する条例の一部改正について（専決処分）

日程第12 承認第9号 日出町指定居宅介護支援の事業に係る申請者の要件並びに人員及び運営に係る基準に関する条例の一部改正について（専決処分）

日程第13 承認第10号 日出町税条例の一部改正について（専決処分）

日程第14 承認第11号 日出町税特別措置条例の一部改正について（専決処分）

日程第15 承認第12号 日出町税特別措置条例の一部改正について（専決処分）

日程第16 議案第33号 令和6年度日出町一般会計補正予算（第1号）について

日程第17 議案第34号 日出町漁港管理条例の一部改正について

日程第18 議案第35号 大分市の公の施設を日出町の住民が利用することに関する協議について

日程第19 報告第2号 令和5年度日出町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

日程第20 報告第3号 令和5年度日出町水道事業会計予算繰越計算書の報告について

日程第21 報告第4号 令和5年度日出町下水道事業会計予算繰越計算書の報告について

日程第22 報告第5号 日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について
提案理由の説明

散会の宣告

出席議員（16名）

1 番	多田 利浩君	2 番	阿部 峰子君
3 番	河野 美華君	4 番	岡山 栄蔵君
5 番	豊岡 健太君	6 番	安部 徹也君
7 番	衛藤 清隆君	8 番	阿部 真二君
9 番	上野 満君	10 番	川西 求一君
11 番	岩尾 幸六君	12 番	池田 淳子君
13 番	工藤 健次君	14 番	森 昭人君
15 番	熊谷 健作君	16 番	金元 正生君

欠席議員（なし）

欠 員 (なし)

事務局出席職員職氏名

局長 山口 佳子君 係長 橋本 樹輝君

説明のため出席した者の職氏名

町長	………	本田 博文君	教育長	………	恒川 英志君
会計管理者兼会計課長	…	工藤 明美君	総務課長	………	河野 匡位君
財政課長	………	河野 明弘君	政策企画課長	………	古屋秀一郎君
まちづくり推進課長	…	藤本 周司君	税務課長	………	佐藤功次郎君
住民生活課長	………	伊豆田政克君	介護福祉課長	………	宇都宮 博君
子育て支援課長	………	満石加寿美君	健康増進課長	………	後藤 将児君
農林水産課長	………	河野 一利君	都市建設課長	………	豊田 博君
上下水道課長	………	藤井 英明君	教育総務課長兼学校給食センター所長	…	安田 恵君
学校教育課長	………	竹内 由佳君	社会教育課長兼町立図書館長	…	河野 英樹君
代表監査委員	………	井上 哲治君	監査事務局長	………	波津久 誠君
農業委員会事務局長	…	麻生 康弘君	総務課課長補佐	………	今村 敏昭君
財政課課長補佐	………	森若 由佳君			

午前10時00分開会

○議長（金元 正生君） 皆さん、おはようございます。令和6年第2回日出町議会定例会を開催するに当たり、一言御挨拶申し上げます。

議員各位におかれましては、何かと御多用のところ御出席を賜り、厚く御礼を申し上げます。

今期定例会に提案されます議案につきましては、後ほど御説明がありますが、承認10件、議案3件、報告4件が提出されています。

議員各位におかれましては、慎重に御審議を賜り、適切な議決をいただくとともに、議会運営全般にわたり各別の御配慮と御協力をお願いいたします。

開会、開議の宣告

○議長（金元 正生君） ただいまの出席議員は16名です。定足数に達していますので、令和6年第2回日出町議会定例会を開催いたします。

これより本日の会議を開きます。

会議の議事は、御手元に配付しております議事日程により行います。

日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長（金元 正生君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

今期定例会の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、5番、豊岡健太君、13番、工藤健次君を指名します。

日程第2. 会期の決定

○議長（金元 正生君） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、先月28日に開催いたしました議会運営委員会において、本日6月4日から6月20日までの17日間という案を作成しましたが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（金元 正生君） 異議なしと認めます。したがって、本定例会の会期は、本日6月4日から6月20日までの17日間に決定いたしました。

日程第3. 諸般の報告

○議長（金元 正生君） 日程第3、諸般の報告を行います。

はじめに、去る4月25日に、日出町役場において、大分県町村議会議長会役員会が開催されました。

任期満了に伴う役員改選が行われ、会長に玖珠町議会の大野元秀議長、副会長に私、金元正生が選任され、就任いたしました。任期は、令和7年5月6日までであります。

ほかに、令和6年度事業計画について、令和6年度町村議会議長・副議長全国研修会について及び町村議会議員研修会についてなどが提案され、全て原案のとおり承認されました。

次に、全国町村議会議長会主催の令和6年度町村議会議長・副議長研修会が、去る5月21日、東京都千代田区の東京国際フォーラムホールAにおいて、全国から約2千人の町村議会議長・副議長等が参加し、開催されました。

大分県下3町の議長・副議長とともに参加しましたので、その概要について報告いたします。

はじめに、全国町村議会議長会会長 渡部孝樹会長の開会の挨拶に続き、大正大学社会共生学部教授 江藤俊明氏から「議員のなり手不足は住民自治の危機、その打開の道を探る」と題して講演をいただきました。

町村議会議員のなり手不足が町村議会だけの問題にとどまらず、住民や執行部を含む町・村全体、さらに都道府県や国にとっての危機につながるものであると捉えた上で、議会を含む各主体がいかに協働して対策を講じるべきかを論じている。なり手不足が慢性化、深刻化することは、地方自治の弱体化を招くだけでなく、その先にある民主主義の浸食に結びつくことを強く意識しなければならない。

こうした危機が現実のものとなっていることを防ぐため、まずは議会関係者自身が正しく危機感を持ち、幅広く訴えかけていくことが肝心であるとの報告書に対する見解を御講話いただきました。

続いて、弁護士で元流山市政策法務室長の帖佐直美氏より、「ハラスメント～自治体議員が注意すべきポイント～」について、慶応義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授 谷口尚子氏により、「将来の地方自治を担うのは誰か？―若者、女性、勤労者が参画する地方議会の現実―」について講演をいただきました。

いずれも、我々議員が議会活動をする上で大事なポイントを学ぶことができました。

詳しくは関係資料を事務局に保存してありますので御参照ください。

以上、甚だ簡単ではございますが、令和6年度町村議会議長副議長研修会の報告といたします。

次に、5月7日に開催されました令和6年第1回杵築速見環境浄化組合議会臨時会の概要について、同組合議会議長上野満君に報告をお願いいたします。9番、上野満君。上野満君。

○議員（9番 上野 満君） 令和6年第1回杵築速見環境浄化組合議会臨時会が去る5月7日、日出町役場議会議事堂で開催されましたので、その概要を報告いたします。

本理事会に上程されました案件は、選挙1件であります。

選挙第1号につきましては、議長の辞職に伴い、議長が不在となっていましたので、議長選挙を行いました。議長選挙につきましては、私、上野が議長に選出され、全会一致で可決されました。

以上で、令和6年第1回杵築速見環境浄化組合議会臨時会の報告といたします。

○議長（金元 正生君） 以上で、諸般の報告を終わります。

日程第4. 行政報告

○議長（金元 正生君） 日程第4、行政報告を行います。

町長、本田博文君。町長。

○町長（本田 博文君） 皆さん、おはようございます。本日、令和6年第2回日出町議会定例会を開催するに当たり、御通知申し上げましたところ、議員の皆様には何かと御多用のところ、御出席を賜り、御審議をいただきますことに対しまして、厚く御礼を申し上げます。

それでは、行政報告を申し上げます。

最初に、九州ナノテック工学株式会社新工場の起工式についてであります。

藤原地区に本社がございます同社は、3月18日に大分県庁におきまして、新たに開発したフィルム需要拡大による量産工場として、ホックス社跡地である大神照川に新工場を建設する表明をいたしました。

4月11日に新工場建設地にて起工式が行われ、新工場は今年12月完成、来年4月の操業開始予定と伺っております。

今後も日出町の製造業のけん引役を担っていただけますよう、同社のますますの御発展を記念いたしております。

次に、日出町居住支援協議会についてであります。

3月22日に県内では5例目となる日出町居住支援協議会が設立しました。

構成員は、賃貸住宅事業者、居住支援法人・関係団体、大学、行政機関です。

この協議会は、住宅確保要配慮者に対する情報の提供等の支援や民間賃貸住宅等への円滑な入居の促進、生活支援等を協議することで、日出町の福祉の向上と豊かで住みやすい地域づくりに寄与することを目的としています。

今年度はパンフレットやホームページを作成して広報活動を行うとともに、町民や家主向けセミナーの開催を予定しています。

次に、鎮守の森のプロジェクト「ふるさとのいのちを守る森づくり in 日出町」の開催についてであります。

3月23日、住吉ふれあい公園で「ふるさとのいのちをまもる森づくり in 日出町」が開催されました。

この植樹祭は、鎮守の森のプロジェクトの活動として行われたものであり、鎮守の森のプロジェクトとしては、九州で初の植樹活動であり、全国でも7府県目、市町村としては11番目となるものでありました。当日の植樹活動には、地域の方々のみならず、県外からの来場もあり、340人の方々が参加されました。

この植樹活動を通じて、地域の防災意識が高まることを期待するとともに、今後もまちの防災・減災対策の推進に努めてまいります。

次に、町制施行70周年及び記念キャッチフレーズとロゴマークについてであります。

3月31日に、日出町は町制施行70周年を迎えました。町制施行70周年の記念に当たり、町の事業やイベントを広くPRし、町内外に町の魅力を発信するとともに、町民の皆さまと一緒に、この記念すべき節目を祝うため、町の未来を担う中学生に、キャッチフレーズを募集しました。

また、「感謝と未来」をテーマとし、株式会社サンリオ様にロゴマーク、キービジュアルを作成していただき、4月17日に発表会を行いました。

キャッチフレーズは、日出中学校と大神中学校の生徒286名の応募があり、大神中学校2年生の本母小葉さんの作品「日の出とともに歩む町 日出町」が最優秀賞に選出されました。このキャッチフレーズには、「日の出とともに日々進歩し、日出町が日の出のように光り、注目してもらえる町になってほしい」との思いを込められたそうです。本年度は、このキャッチフレーズ、ロゴマーク等を活用し、町制施行70周年の機運を盛り上げてまいります。

次に、第39回城下かれい祭りについてであります。

本年は、町制施行70周年記念として、また第43回全国豊かな海づくり大会おんせん県おおいた大会の協賛事業として、5月11日、12日の2日間にわたり開催いたしました。

初日は晴天に恵まれ、過去最高の2万3千人の人出でにぎわい、夜8時からの花火大会では1万5千人の方々が色とりどりの花火を堪能されておりました。

2日目はあいにくの雨天でございましたが、ステージでのイベントは、それぞれ満席になるなど、1万人の御来場があり、2日間で4万8千人の方々に楽しんでいただきました。

また、城下かれい賞味会につきましては、町内4店舗におきまして240食を限定メニューで提供いたしました。

御協賛いただきました事業所の皆様及び御協力をいただきました多くの皆様に心から感謝を申し上げます。

次に、町内防災パトロールについてであります。

5月17日に自衛隊、国土交通省、大分県、杵築日出警察署、杵築速見消防組合など関係団体の防災担当者が集まり、町内の防災危険箇所のパトロールを実施いたしました。

当日は、ため池1か所、急傾斜地崩壊危険箇所2か所を現地視察し、その後の検討会で関係機関から御意見をいただき、情報の共有を行いました。

今後とも、災害発生時に円滑な対応が行えるよう、防災パトロールや防災訓練を通じ、関係団体との連携を深めていきます。

最後に、令和5年度の決算見込みにつきまして、御報告申し上げます。

一般会計につきましては、歳入は133億2,126万円、歳出は130億6,474万円となっており、形式収支から翌年度への繰越財源を差し引いた実質収支は、2億321万円を見込んでおります。なお、財政調整用基金につきましては、減債基金のみ取り崩し、財源の補填を行う決算となる見込みでございます。

各特別会計につきましては、国民健康保険特別会計で2,141万円、介護保険特別会計保険事業勘定で2億348万円、後期高齢者医療特別会計で99万円の剰余金を見込んでおります。

また、介護保険特別会計サービス事業勘定は、歳入及び歳出が同額となっております。

水道事業会計につきましては、収益的収支で1億1,726万円の利益を見込んでおります。資本的収支では1億5,617万円の不足となっておりますが、損益勘定留保資金等で補填いたします。

下水道事業会計につきましては、収益的収支で1,509万円の利益を見込んでおります。資本的収支では1億6,509万円の不足となっておりますが、損益勘定留保資金等で補填いたします。

以上、令和5年度の決算見込みについて御報告いたしました。

議会の皆様の御指導、御協力をいただきながら、財政運営ができましたことに対しまして、厚く御礼を申し上げます。

以上、甚だ簡単でございますが、行政報告とさせていただきます。

○議長（金元 正生君） これにて行政報告を終了いたします。

地方自治法第121条の規定により、説明のため関係職員の出席を求めましたので、御報告します。

日程第5. 委員長報告

○議長（金元 正生君） 日程第5、委員長報告を行います。

令和6年第1回日出町議会定例会において、閉会中の継続審査に付された所管事務調査等の結果について報告を求めます。総務産業常任委員会委員長 熊谷健作君。熊谷健作君。

○総務産業常任委員長（熊谷 健作君） それでは、総務産業常任委員会の御報告を申し上げます。

当委員会は、5月1日に町長をはじめ、所管各課の職員の出席の下、事務調査を行いました。所管替え後の初めての委員会ということで、それぞれの課の新規事業、重点事業を中心に説明、報告を受けました。

まず、総務課からは、防災放送のアプリ導入事業と災害予防のための電線周りの九電による伐採事業の説明がありました。

委員からは、防火水槽の現状についての質問、消防団員の人員不足を補うための募集や、防災倉庫の中身についての住民への周知の要望が出されました。また、区への加入率が低下していることの対策も要望しました。

財政課からは、町の公共施設の老朽化への対応をするための長期計画を作成する件や、ムスリム墓地の売買契約の経過について等の報告を受けました。

委員からは、ムスリム墓地建設の差し止め請求の状況についての質問や、これまでと大きく変わらない墓地建設への反対の意見が出され、それに対してのこれまでと同じ答弁という形で議論

が展開されましたが、これまでと同じく平行線でありました。

そこで、委員会として近々に交わされる予定のムスリム教会との契約について、事前に契約書の内容を委員会または議会に提示して確認を求めるように要望し、執行部からの了解を得ました。

また、公共施設の長寿命化について質問が出され、今後の長期計画の財政の見通しを9月議会で説明を行う予定としました。

次に、政策企画課から、総合計画達成のための進捗管理、行財政改革、DXの推進についての報告を受け、その中でお悔やみを対象とした書かないワンストップ窓口をようやく設置します。また、来年4月稼働を目途に、事務の効率化やミスを防ぐための統合的なシステムを導入します。

委員から調整会議や政策会議の状況、ホームページの町民からの要望の状況についての質問が出ました。

LINEを使用した町民からの意見集約の要請については、前向きに取り組むとの答弁でした。

また、町制施行70周年記念事業を11月3日に行う予定です。それについて、委員からのハーモニーランドも50周年なので併せて事業を企画しては、との提案には無反応でした。

まちづくり推進課では、川崎工業団地、企業版ふるさと寄附金事業、チャレンジ枠の立地意向調査事業、観光親善大使コラボ事業、産業用地開発支援事業の説明がありました。

企業版ふるさと寄附金は、委託業者を公募型プロポーザルで選任し、実行された寄附金の20%以内で成功報酬とするものであります。

産業用開発支援では、補助対象金額の2分の1を基盤整備で面積によって最高2億円まで、調査事業で最高2千万円まで補助するものです。

質疑では、委員から大分交通のバスが今年の10月より廃止となるが、住民の間では別府医療センター行きは残してほしいという声がある。いかに対応するのかとの質問が出ました。

答弁では、町のコミュニティバスを医療センターまで走らせるには、別府市の交通会議に諮る必要があり、今、別府市と協議中だが、いつ実現できるか分からない。住民には説明会を開催し、現況のコミュニティバスの運用の変更で納得してもらうつもりであるとのことでした。

委員会として、町長に別府市とのトップ交渉を要望するとともに、こうした町民生活に密着した事業者からの通告等については、迅速に議員並びに議会に報告するよう強く要請しました。

なおこれは当委員会に関わるものだけではなく、福祉文教常任委員会に関わる報告についても要請したところです。

ほかには、川崎工業団地の住民説明会の開催はいつとの質問に、設計図ができてから開催するとの答弁でした。

税務課からは、定額減税等の説明がありました。

農林水産課からは、県営事業、放置竹林の整備事業、ナマコ、マコガレイの養殖、豊岡地区の

災害復旧事業の報告を受けました。

都市建設課からは、今年度行う道路改良工事や公園建設事業等の報告と、景観計画の策定についての説明を受けました。景観計画策定は、日出町を町、里海、里山、奥山の4つのゾーンに分けて設定し、日出城址周辺を景観形成重点地区とします。今後、景観法に基づいた届出をし、良好な景観形成に努めていくとのことです。

質疑では、青津山住宅の撤去はいつとの質問に、令和10年を目途と考えているとの答弁。豊岡公園の園内道路と多目的広場の完成時期はの問いに、令和7年完成で、その他については未定ですとの答弁でした。

上下水道課からは、水道事業で三尺山の高架水槽更新工事等の今年度事業の説明。

下水道で雨水浸水想定図策定事業等の今年度事業の報告を受けました。

影平地区の水道施設の設備については、5月19日に地元説明会を開催し、8割以上の賛同があれば、これから実現していきたいとのことです。

最後に会計課、監査事務局、農業委員会から説明を受けましたが、特段ここで報告するものではありませんでした。

以上をもって、総務産業常任委員会の閉会中の報告といたします。

○議長（金元 正生君） 福祉文教常任委員会委員長 岡山栄蔵君。岡山栄蔵君。

○福祉文教常任委員長（岡山 栄蔵君） おはようございます。それでは、福祉文教常任委員会の閉会中の審査について御報告をいたします。

当委員会は、令和6年4月30日、町長、教育長以下、所管各課の課長の出席を求め、委員全員出席の下、現地調査及び事務調査を行ったので、その概要を御報告いたします。

まず、現地調査についてですが、日出町文化財調査という項目で、歴史資料館にて調査を行いました。

最初に、平井館長から歴史資料館の近況報告を受け、施設内を短時間ではありましたが視察をさせていただきました。

所感といたしましては、収蔵庫が手狭になっていることや、人員の不足により土日勤務終了後の時間で調査や整理を行っているとの状況のことでしたので、非常に大変な思いで勤務をされていることと感じました。歴史の多い町だからこそ文化財の保護など、観光面では集客等多岐にわたる役割を持っていますので、当委員会でも担当課とともに改善策を考えていかなければならないと改めて感じたところでございます。

次に、事務調査の報告ですが、各課とも概要、事務分掌は変更点のみの報告とし、以下、新規事業、重点事業の説明をいただきました。

教育総務課より、川崎小学校長寿命化事業の説明があり、令和6年度は事業費4千万円、内訳

として設計、仮工舎、耐力度調査を行うとの説明がございました。

続いて、大神中学校エレベーター設置事業、予算額5,150万円。大神中学校から常時利用する生徒がいると相談があったことから、機能性向上のため、エレベーター設置工事を行うとの説明がありました。なお委員から金額が非常に大きい、詳細を6月の常任委員会で資料を持って説明をいただきたいとの意見が出されました。

次に、学校給食センターから、学校給食、給食調達事業について説明がありました。平成26年度に現在の給食費に改定して以降、食材の選定や献立内容の工夫によって、現在までの価格を据え置いているが、改定以降、食材の価格は年々値上がりしており、特に近年は新型コロナウイルスや円安などの社会情勢によって、急激に高騰しているとの説明がありました。また、消費者物価指数では、平成26年度を100とした場合、令和6年度は125.7と2割以上値上がりしており、給食水準の確保が厳しくなっているとのことでした。このような背景の中、給食費の値上げを検討してきたが、コロナ禍における子育て世代の負担軽減のため、国の臨時交付金を活用して値上げを延期し、令和6年度においては、不足する給食費を公費で確保しているとの報告でございました。

次に、学校教育課から、部活動指導員活用事業について説明がありました。今年度より、国や県の流れを受けながら、教育の負担軽減を図るため、現在2名だった指導員を計4名に増員するとのことでした。

続いて、小中学校スクールサポートスタッフ活用事業、小中学校学習指導員活用事業について説明があり、各校に2名ずつ教員の業務負担軽減と子供と向き合う時間の確保のため、学校サポーターとして1日4時間の配置をするとのことでした。

主な業務内容として、印刷などの教員業務支援、事業や行事の児童見守り支援を行い、学校現場としては非常に助かっているとの報告でありました。

その他、委員のほうから、玖珠町立学びの多様化学校に関する質問がありました。不登校生徒でフレンドリー広場にも行きづらい児童生徒の保護者に、学びの多様化学校など町外の活動場所などをお知らせしているのかとの質問があり、できる限り町内の学校と連携を取りながら、スクールソーシャルワーカーや専門職と対応を進めていきたいとの回答でございました。

次に、社会教育課から、家庭、学校、地域の連携・協働の推進により、教育力の向上について説明がありました。この事業は、家庭と学校、地域が連携することにより、地域社会との様々な関わりを通して、子供たちが安心して活動できる居場所づくりや、地域全体で子供たちを育む学校づくりを推進することです。昨年、豊岡小学校で地域学校協働推進委員を配置してモデル事業を行っているとの報告でございました。

続いて、部活動地域移行について、令和6年3月に日出町学校部活動及び地域クラブ活動の在

り方などに関する方針が策定され、今後は本方針に基づき、地域移行を計画的に進めていく旨の説明がございました。

続いて、町立図書館からは、大きな変更点はなく、令和5年度の利用状況の説明がありました。

次に、住民生活課から、事務事業の説明があり、令和6年度重点事業として、ごみ出しについての受益者負担の見直しの説明がありました。

現在、塵芥処理手数料と粗大ごみ収集手数料の見直しを行っていることと、物価高騰の影響で廃棄物処理費用が増大している中、受益者負担の見直しを行っているとの報告であります。

委員から、値上げについてはどれぐらいを見ているのかとの質問があり、まだ検討段階であり、近隣市町村の状況を見て設定していくとの回答でございました。

続いて、墓地建設計画地である町有地の売買契約についてこれまでの経緯を再度説明があり、売買契約案について報告がありました。この売買契約案については、用途などの制限や買い戻し特約を設定しているとのことでもあります。

今後のスケジュールや変更点があれば、事後報告ではなく、早めに全員協議会で報告をするよう強く要望をいたしました。

次に、介護福祉課からは、事務事業の報告があり、令和6年度新規拡充事業、医療的ケア児在宅レスパイト事業の説明がありました。この事業は、在宅で医療的ケア児の介護などを行う家族のレスパイトを目的に、訪問看護サービスの利用費用を助成するものです。

続いて、専決事項、令和6年度住民税非課税等移行世帯向け重点支援給付金について説明がありました。内容といたしまして、物価高騰による家計への負担を軽減するため、低所得世帯に対して臨時的な措置を行うもので、令和6年度市町村民税が新たに非課税または均等割のみとなった世帯です。支援給付金、1世帯10万円、子育て加算が1児童5万円、事業費4,295万円となっております。スケジュールとして、令和6年度6月末頃、確認、発送をし、8月中旬が申請期限となっています。

次に、子育て支援課から、3件の新規及び重点事業の説明がございました。

委員から、川崎、内野地区で大規模造成工事が終了し、子供が増えることが予想されるので、早めに状況を確認しながら児童クラブなどを計画的に進めていただきたいとの意見が出され、担当課として子供、子育て支援計画に必要量などを調査して入れていきたいとの回答でございました。

最後に、健康増進課から、事務事業の報告がありました。

以上、甚だ簡単ではございますが、閉会中の福祉文教常任委員会の御報告といたします。

○議長（金元 正生君） 次に、議会活性化特別委員会委員長の森昭人君。森昭人君。

○議会活性化特別委員会委員長（森 昭人君） 閉会中の去る5月14日、全委員出席の下、開

催した議会活性化特別委員会の審査について、新年度新体制のスタートということもあり、前年度からの引継ぎ事項を確認した上で論点を整理し、今回、主な4項目について審査をいたしました。

特別委員会レベルの協議決定事項ということになりますが、この4項目について順次御報告をいたしたいと思います。

まず、議会出前講座についてであります。

日出町議会では、もっと議会を身近に感じてもらう開かれた町議会実現のため、また、満18歳以上への選挙権が引き下げられたことから、小中学校への体系的な主権者教育の充実を図ることが重要であるという認識の下、その一助となるべく町議会の仕組みや役割、選挙などを分かりやすく説明し、質疑応答や意見交換を行うなど、児童生徒の皆さんと直接対話する日出町議会出前講座を実施したいと考えております。

今年度10月後半から11月末にかけて、2校で開催する方向で調整をし、また、議員全員が何かしらの役割を担って関わるべきという考えの下、総務産業常任委員会、福祉文教常任委員会がそれぞれ1校ずつ担当する委員会对応ということで、意見集約に至っております。

また、先般、恒川教育長並びに竹内学校教育課長と協議の場を設けまして、出前講座開催の趣旨を説明し、5月末、公式に教育長及び各学校長宛てに出前講座開催の依頼文書を提出したところであります。

今後、教育委員会及び各学校長の意向を十分踏まえながら、最も効率よく効果的に開催できるよう調整をしていきたいと考えております。

次に、大災害を想定したオンライン会議についてであります。

昨年度までに各委員会で閉会中、オンライン会議を模擬的に役場内で開催しておりますが、今年度同じように大規模な災害を想定し、あるいはオンライン委員会の環境整備のため、全議員が自宅あるいはWi-Fi環境の整った場所など、役場の外から参加する会議、オンライン全員協議会、全協になると思いますけれども、オンライン会議を計画しております。Zoomを活用するかLINE WORKSを活用するか、費用負担も含めて現在、事務局で調査をしておりますが、取りあえず今年度、準備でき次第、7月中ということになると思っておりますけれども、一度実施をしてみようということで決定を見ております。

また、今後実施した上で明らかとなった課題を精査し、実施マニュアルを整備、必要に応じて議会における災害発生時の対応要綱を改正するということになるというふうに考えております。

次に、SNSを活用した情報発信について、視察研修をいたしました宮崎市のように、事務局職員が複数名専門に対応する議会と市民双方向をうたうSNSでの情報発信は難しいことから、同規模の事務局体制を有する他の町議会を参考にしながら、今年度、取りあえず1年間、実験的

にということになります。フェイスブック並びにインスタグラムを少数精鋭の我が事務局職員の協力で実施してみるということになりました。今定例会でこれを統括する部署を決めたいと考えておりますが、今後、町民の皆さんの反応や効果を検証し、来年度以降、存続も含めて議論をしてみたいと思います。

次に、議員定数及び報酬の見直しについて、今年度中に議会として結論を出すということを前提に、当委員会ですべて協議をしてみたいと思います。

議員報酬については、議論の末、特別職報酬等審議会に委ねるという方向で一致しましたが、定数については、先般の町民アンケート、議会アンケートの結果でも、相反する意見が拮抗していることから、決定方法など協議が難航をしております。いずれにしても、諮問された委員会の責務として結論を出し、議長に答申すべきであるということから、さらに今後議論を深めてみたいと思っております。

以上、審議した4項目について御報告をいたしました。今後、議会活性化のための新たな取組については、議長並びに議会運営委員長と調整をしていながら協議をしてみたいと思っております。

以上、甚だ簡単ですが、議会活性化特別委員会の閉会中の審査の報告を終わります。

○議長（金元 正生君） 次に、議会報編集特別委員会委員長 阿部真二君。阿部真二君。

○議会報編集特別委員会委員長（阿部 真二君） それでは、議会報編集特別委員会の御報告を申し上げます。

議会報編集特別委員会は、4月5日、15日の2日間にわたり、第1回定例会の内容を議会報第136号として編集作業を行い、4月24日に各区長に配布を行ったところです。今後とも町民の皆様に読まれ、親しまれる議会だよりの発行に努めたいと思います。皆様の御協力をお願いいたします。

以上、甚だ簡単ではございますが、議会報編集特別委員会の報告とさせていただきます。

○議長（金元 正生君） 以上で、委員長報告を終わります。

質疑・討論・採決

○議長（金元 正生君） これより、委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（金元 正生君） なければ、これで質疑を終わります。

これより討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（金元 正生君） なければ、これで討論を終わります。

お諮りします。ただいま報告のありました各常任委員会及び特別委員会における審査の件は、委員長の報告どおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（金元 正生君） 異議なしと認めます。したがって、各常任委員会及び特別委員会における審査の件は、委員長の報告のとおり決定いたしました。

日程第 6. 承認第 3 号

日程第 7. 承認第 4 号

日程第 8. 承認第 5 号

日程第 9. 承認第 6 号

日程第 10. 承認第 7 号

日程第 11. 承認第 8 号

日程第 12. 承認第 9 号

日程第 13. 承認第 10 号

日程第 14. 承認第 11 号

日程第 15. 承認第 12 号

日程第 16. 議案第 33 号

日程第 17. 議案第 34 号

日程第 18. 議案第 35 号

日程第 19. 報告第 2 号

日程第 20. 報告第 3 号

日程第 21. 報告第 4 号

日程第 22. 報告第 5 号

提案理由の説明

○議長（金元 正生君） 日程第 6、承認第 3 号令和 5 年度日出町一般会計補正予算（専決第 3 号）についてから、日程第 22、報告第 5 号日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出についてまでの承認 10 件、議案 3 件、報告 4 件を一括上程し、議題とします。

提出者から提案理由の説明を求めます。町長、本田博文君。町長。

○町長（本田 博文君） 提案理由の御説明を申し上げます。

本定例会に御提案申し上げますのは、承認 10 件、議案 3 件、報告 4 件であります。

以下、順次その概要を御説明申し上げます。

最初に、承認第 3 号、令和 5 年度日出町一般会計補正予算（専決第 3 号）についてであります。

補正をいたしました額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ2千万円を追加し、補正後の予算の総額を132億8,279万7千円としております。

歳入におきましては、額の確定に伴う地方譲与税や町債等の調整のほか、決算見込みに伴うふるさと寄附金の増額を行っております。

歳出につきましては、財源更正のほか、ふるさと寄附金の増額に伴う事業費及びまちづくり基金積立金の増額を行っております。

次に、承認第4号、令和6年度日出町一般会計補正予算（専決第1号）についてであります。

補正をいたしました額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ4,295万円を追加し、補正後の予算の総額を125億2,595万円としております。

国の地方創生臨時交付金を財源とした令和6年度住民税非課税等への移行世帯重点支援給付金事業の予算を計上しております。

次に、承認第5号日出町国民健康保険税条例の一部改正についてであります。

地方税法施行例の一部改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額の見直し等、所要の改正を行ったものであります。

承認第6号日出町指定地域密着型サービスの事業者の指定の要件並びに事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正について、承認第7号日出町指定地域密着型介護予防サービスの事業者の指定の要件並びに事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正について、承認第8号日出町指定介護予防支援の事業に係る申請者の要件並びに人員及び運営に係る基準に関する条例の一部改正について及び承認第9号日出町指定居宅介護支援の事業に係る申請者の要件並びに人員及び運営に係る基準に関する条例の一部改正についてまでの4件につきましては、それぞれ国の定める基準の改正に伴い、所要の改正を行ったものであります。

次に、承認第10号日出町税条例の一部改正についてであります。

地方税法等の一部改正に伴い、個人住民税所得割の減税等、所要の改正を行ったものであります。

次に、承認第11号日出町税特別措置条例の一部改正についてであります。

地域再生法第17条の6の地方公共団体等を定める省令が一部改正されたことに伴い、所要の改正を行ったものであります。

次に、承認第12号日出町税特別措置条例の一部改正についてであります。

地域再生法及び地域再生法第17条の6の地方公共団体等を定める省令が一部改正されたことに伴い、所要の改正を行ったものであります。

以上、承認10件につきましては、地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分をい

たしましたので、同条第3項の規定に基づき、議会に報告し、承認を求めるものであります。

次に、議案第33号令和6年度日出町一般会計補正予算（第1号）についてであります。

補正をいたします額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ3億3,981万2千円を追加し、補正後の予算の総額を128億6,576万2千円とするものであります。

歳出予算の主な内容につきまして御説明申し上げます。

まず、総務費では、基幹系システムの標準化、共通化に向けたガバメントクラウド接続構築業務委託料や南端コミュニティーセンターの改修費、民生費では、定額減税しきれないと見込まれる方への調整給付金事業、衛生費では、新型コロナワクチンの定期接種化に伴う経費、消防費では、地域防災組織育成のためのコミュニティ助成金事業、教育費では、日出中学校柔道場改修事業や豊岡地区公民館の改修事業等を計上しております。

歳入予算につきましては、事業実施に伴う国庫支出金等を計上し、財政調整基金繰入金にて財源調整しております。

次に、議案第34号日出町漁港管理条例の一部改正についてであります。

漁港漁場整備法の改正に伴い、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第35号大分市の公の施設を日出町の住民が利用することに関する協議についてであります。

大分都市広域圏を構成する大分市の公の施設を日出町の住民が利用することについて、関係自治体と協議したいので、議会の議決を求めるものであります。

次に、報告第2号令和5年度日出町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告についてであります。

令和5年度日出町一般会計補正予算におきまして、御承認をいただきました都市公園建設事業をはじめ20事業について、3億5,805万9,787円を令和6年度に繰り越しましたので、議会に報告するものであります。

次に、報告第3号令和5年度日出町水道事業会計予算繰越計算書の報告についてであります。

三尺山高架水槽築造詳細設計業務委託等の2件について、予算総額4,866万7千円を令和6年度に繰り越しましたので、議会に報告するものであります。

次に、報告第4号令和5年度日出町下水道事業会計予算繰越計算書の報告についてであります。

日出町公共下水道日出町浄化センターの建設工事委託に関する協定について、2億6,800万円を令和6年度に繰り越しましたので、議会に報告するものでございます。

最後に、報告第5号日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出についてであります。

地方自治法第243条の3第2項の規定により、令和5年度決算に関する書類及び令和6年度事業計画に関する書類を提出するものであります。

以上、甚だ簡単ではありますが、本定例会に御提案申し上げます議案につきまして、御説明申

上げました。何とぞ慎重な御審議を賜りまして御賛同くださいますようお願い申し上げます。

○議長（金元 正生君） 提案理由の説明が終わりました。

散会の宣告

○議長（金元 正生君） 以上で、本日の日程は全て終了いたしました。

本日はこれで散会したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（金元 正生君） 異議なしと認めます。したがって、本日はこれにて散会することに決定いたしました。

本日はこれで散会します。御苦労さまでした。

午前10時59分散会
